

令和5年12月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
<p>佐々木 敦緒 議員 (一問一答)</p>	<p>1 本市農業のこれからについて伺う 低迷する農業の強化に向けてどのように対応されるおつもりか伺う。 (1) コメの一等米比率について。 (2) 耕作放棄地の解消対策について。 (3) 遠野の畜産業の状況について。 (4) 畑地化促進事業の予算確保について。 (5) ニホンジカの駆除促進について。 (6) 農業委員等の報酬引き上げについて。</p> <p>2 観光力の強化について伺う 観光客が来られるのを待つ姿勢から呼ぶ姿勢にシフトが必要と思う。これからの観光戦略について伺う。 (1) 観光マネジメントボード遠野を設立した意図は。 (2) 観光戦略について。 (3) 一体的な観光振興について。</p>	<p>市 長</p>
<p>千田 由美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 「子育てするなら遠野」の取組状況について 「子育てするなら遠野」への現在の進捗状況と新たな事業の現状と課題を伺う。 (1) 第二次わらすっこプランの状況について。 (2) 子どもの医療給付の現状と課題について。 (3) 高校魅力化への取り組みについて。 (4) 未来づくりサポートについて。 (5) 学力向上について。</p> <p>2 図書館の利用状況と今後の在り方について 広く市民に愛される場としての図書館の活用について現状と課題を伺う。 (1) 図書館の利用状況と現状における課題について。 (2) 図書館の在り方の考え方について。</p>	<p>市 長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>
<p>菊池 忠信 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市における馬事振興について 歴史ある本市の馬事振興の現状と今後について伺う。 (1) 遠野市乗用馬市場 50 回開催を終えた市長の想いは。 (2) 乗用馬生産及び生産者の現状の認識について。 (3) 馬事振興ビジョンの進捗管理はどのようになされてきたか。 (4) 遠野市畜産振興公社の指定管理者として、今後の振興策は。 (5) 新たな「遠野馬の里」づくりの考えは。</p>	<p>市 長</p>

<p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 物価高騰対策で暮らしに安心を (1) スピード感ある物価高騰対策について。</p> <p>2 持続可能な馬事振興へ (1) 競走馬施設管理の展望について。 (2) 馬関係人口の拡大による活性化について。</p> <p>3 より魅力的な観光を目指して (1) 新型コロナウイルス感染症対策観光振興補助金の成果と今後の取り組みについて。 (2) オーバーツーリズム（観光公害）の防止策について。 (3) 宿泊施設の起業や誘致について。 (4) インバウンド 台湾へのアプローチの推進について。</p>	<p>市長</p>
<p>小松 正真 議員 (一問一答)</p>	<p>1 障がい者の自立について (1) 障がい者とは。 (2) 市内の障がい者の数。 (3) 障がい者に関係する皆さんの声は。 (4) 障がい者支援の形について どのような施設等があるのか。 (5) 遠野市障がい者プラン 2021 の検証は。 (6) 生産年齢人口の障がい者に特化した計画が必要では。 (7) 遠野市内の障がい者に関わる人たちの平均賃金は。 (8) 有資格者の確保対策について。 (9) 過去3年間で一般就労した人数は。 (10) 自立という定義について。 (11) 遠野市地域自立支援協議会の役割と機能について。 (12) 遠野市地域自立支援協議会 本当に機能しているか。 (13) 障がい者包括支援という考え方について。 (14) 生産年齢人口の障がい者に特化した組織が必要では。 (15) 市内事業所の評価基準の統一について。</p>	<p>市長</p>
<p>菊池 美也 議員 (一問一答)</p>	<p>1 学校図書館の機能充実について (1) どうして勉強しなきゃいけないの？ (2) 学校図書館の状況について。 (3) 蔵書の更新について。 (4) 学校司書の配置について。 (5) 予算確保について。</p> <p>2 国の総合経済対策との連携について (1) これまでの市政運営について。 (2) 最重要課題について。 (3) デフレ完全脱却のための経済対策について。 (4) 対応するための予算化の時期について。 (5) 投資を促進するべく市独自の支援策について。</p>	<p>教育長 市長</p>
<p>菊池 美之 議員 (一問一答)</p>	<p>1 県立遠野病院との連携について 新型コロナウイルス感染が徐々に減少してきたが、5類移行後の診療で市民から苦情が寄せられた。今後の連携について伺う。 (1) コロナ感染軽症と診断された患者が深夜に帰宅を命じられたが、交通手段がなかった。今後、このような場合のセーフティネットはいかにあるべきか。 (2) 県立病院は地域医療の要であり、市民の理解促進に向け市が進める方策はどのようなものか。</p> <p>2 観光地域づくり法人の役割発揮について ふるさと商社が候補DMOへ登録となり、観光地域づくりが進んでいくものと期待が大きい。今までの観光マネジメントボード遠野の活</p>	<p>市長</p>

<p>菊池 美之 議員 (一問一答)</p>	<p>動を振り返るとともに、今後の展望を伺う。 (1) SNSを使った観光資源発信策の評価について。 (2) 郷土芸能伝承を観光資源とする取り組みについて。 (3) 登録DMO認定後の観光地域づくりについて。</p>	<p>市 長</p>
<p>宮田 勝美 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市における脱炭素社会推進について これからの遠野市の脱炭素社会推進について伺う。 (1) 脱炭素化に向けての考えは。 (2) 脱炭素化の取り組みについての問題や課題は。 (3) 現在取り組んでいる事業や事業の進捗状況について伺う。 (4) 今後の取り組みについて伺う。 2 今後の公共事業について伺う (1) 地域づくり、道づくりについての考えは。 (2) みんなで取り組むまちづくり指標について伺う。 (3) 土木インフラや道路の維持管理について伺う。 (4) 除雪について伺う。</p>	<p>市 長</p>
<p>昆 明美 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市の観光に直面する課題の現状と対策について (1) 遠野市観光推進基本構想、遠野市観光推進計画の進捗状況。 (2) 伝承園の改修工事の進捗状況。改修中、職員皆さんのスキルアップについて。 (3) 水光園の現状と課題。これから目指すものについて。 (4) 千葉家住宅改修工事が車いすやベビーカーを利用する人に配慮した整備設計になっているのかを問う。 2 岩手県立遠野緑峰高校のプロジェクト研究をふまえた市としての展望について (1) 岩手県立遠野緑峰高校の生徒によるプロジェクト研究をふまえて市の取り組みと今後の展望について伺う。</p>	<p>市 長 教育長 市 長</p>
<p>菊池 浩士 議員 (一問一答)</p>	<p>1 部活動指導員について (1) 現在の部活動指導員の状況と現状をどのように思っているのか伺う。 (2) 今後どのように増員していくのか。 (3) いつまでに、どれ位の人数を考えているのか伺う。 (4) 最終的には部活動の地域移行も検討されているのか伺う。 2 各種祭り等・イベントの考え方について (1) 身体的障害のある方、お年寄りへに配慮は考えているのか伺う。 (2) 公共施設のユニバーサルデザインへの配慮だけではなく、イベントも同様の配慮が必要ではないのか。市長の考えを伺う。</p>	<p>教育長 市 長</p>
<p>荒川 栄悦 議員 (一問一答)</p>	<p>1 小さな拠点の在り方について 行政区自治会への給付の在り方を問う。 (1) 事務局職員の在り方。 (2) 300万事業の在り方。 (3) 会長・局長会議の在り方。 (4) 小さな拠点支援の在り方。</p>	<p>市 長</p>

<p>佐々木恵美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 コロナワクチン接種に関すること 新型コロナワクチン接種後の副反応の情報がどんどん公開されている。市長のご所見と、市民の命を守るために、今後の市民の健康づくりについて伺う。 (1) コロナワクチンの安全性の把握について。 (2) 予防接種健康被害救済制度の申請と認定について。 (3) ワクチン接種のリスク情報発信について。 (4) アフターコロナの健康づくりについて。</p> <p>1 職員の人事異動及び定年延長に伴う職員の配置について 最近市独自の業務だけでなく国からのコロナ対策やマイナンバーカードの交付など業務内容は複雑かつ多岐にわたっている。 円滑な行政事務をおこなうために職員の人事異動及び定年延長に伴う職員の配置について伺う。 (1) 現状と課題について。 (2) 職員の新規採用と人事異動について。 (3) 定年延長に伴う職員の配置について。</p>	<p>市長</p>
<p>新田 勝見 議員 (一問一答)</p>	<p>1 地域おこし協力隊について 多分野において活躍している地域おこし協力隊についての考えについて伺う。 (1) 地域おこし協力隊の役割について。 (2) 応募はどれくらいあって、何を基準にしているか。 (3) 市内定住率と3年後の支援について。 (4) 協力隊への市民支援について。 (5) 市長は市の政策の中でどのようなことを期待しているか。</p>	<p>市長</p>
<p>佐々木 大三郎議員 (一問一答)</p>	<p>1 下水道事業について 事業体の現状と課題、改善策について伺う。 特にも、収支状況は長年赤字状態が続き、救済策として一般会計から多額の繰入金が入入されている。 現状のままでは財政破綻が懸念され、市の行財政にも悪影響を及ぼすことから改善策について伺う。</p> <p>2 遠野市畜産公社について 事業体の現状と課題、改善策について伺う。 特にも、収支状況は長年赤字状態が続き、救済策として一般会計から多額の繰入金が入入されている。 現状のままでは財政破綻が懸念され、市の行財政にも悪影響を及ぼすことから改善策について伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 スタートしたインボイス制度の影響と、市の対応について (1) 農家を含めた中小零細事業者の登録対応状況や、相談等の有無の把握について。 (2) 当市の中小零細事業者への影響等について。 (3) 制度の周知や当市の支援体制等について。</p> <p>2 首長としての公人・公職の認識、役割り、情報公開、危機管理等について (1) 地元新聞に掲載されている首長の「きょうの日程」8月7日～18日までの日程確認について。 (2) 8月9日10日、新聞と違う経緯や内容について。 (3) 明確な欠席理由を公表せず、幹部職員にも秘匿し休暇を取得していたと思われる理由について。 (4) 遺族会や総合計画審議会委員への欠席事由の説明など、一連の経緯報告の有無等について。</p>	<p>市長</p>

	<p>(5) 8月22日の議員全員協議会前の非公式な場面での、戦没者追悼式の欠席理由の説明と陳謝の形を取った経緯について。</p> <p>(6) 9月8日の決算委員会途中での県庁訪問について。</p> <p>(7) 8月9日から20日まで休暇の形を取っていた期間の危機管理体制等の状況について。</p> <p>(8) 部課長との信頼関係や市民への説明責任について。</p> <p>(9) 公人という職責・役割りの認識・自覚について。</p>	
--	--	--